

法務の眼 Legal Eyesight

地域法友会活動 ——北海道での法友会活動に 参加して

サンスター株式会社
法務・リスク管理部長

大場英樹 (Hideki Oba)

【概要】

「法律を学ぶ学生と企業法務パーソンの交流会

第2回：北海道大学法科大学院の回」

日時：2023年10月19日（木）15時～18時

参加者：北海道大学法科大学院、法学部、その他在
北海道の大学の学生

参加企業：13社

場所：北海道大学札幌キャンパス

「北海道地区会員懇談会」

日時：2023年10月20日（金）17時～18時半

ファシリテーター：

小林製薬株式会社総務部長、大阪部会運営委員：木村孝行氏

サンスター株式会社法務・リスク管理部長、大阪部会運営委員：大場英樹（本稿文責）

場所：サツドラホールディングス(株)本社

EZOHUB SAPPORO

参加企業：7社

新年おめでとうございます。

旧年中は日本各地での各種経営法友会活動にご協力いただき、ありがとうございました。当方も昨年（2023年）の10月19日、20日、札幌での経営法友会の活動に参加させていただきました。当日は、学生との交流会では一参加者として、会員懇談会ではファシリテーターとして、それぞれ参加させていただきました。普段、東

京や大阪での部会では得られない気づきも多々ありましたので、以下にご報告させていただきます。

〔法律を学ぶ学生と企業法務パーソンの交流会〕

交流会は、法科大学院また法学部の学生と企業の法務担当者が参加し、参加企業からの自己紹介と学生に向けたメッセージの後、複数グループに分かれ、学生からの質問に法務担当者が回答していく形で行われました。

日本企業における職種別の採用はある程度一般的になってきたものの、まだまだ「企業法務」という切り口で、ロースクール生や学部生向けに説明がなされる機会は多くはない中で、交流会では、企業法務がどのようなミッションを持って、日常どのような業務を行っているのかについて活発な質疑応答がなされました。学生からの質問は、「企業法務のやりがい」、「法律事務所と企業の法務部での仕事の違い」、「学生時代に何を学んでおけばよいのか」といった一般的な質問から、「労働法関係の仕事に就きたいと思っているが、企業の法務部は労務関係を扱っているか」、「海外のロースクールへの留学制度はあるか」、「企業にとってのCSR活動の意義は」などといった自身の進路、会社選びに直結するような具体的な質問まで多岐に渡りました。

例えば一部の学生は、NPOを通じた環境保護活動に参加しており、企業側のESG活動への本音の取り組み姿勢を熱心に質問するなど、若年世代のこうした問題への意識の高さを再確認することになりました。当日参加した学生からは、「企業の法務部が日本の様々な法令に加えて世界各国の法令に対応していることに驚いた」などの声をいただき、普段馴染みのない企業法務



懇談会に参加した皆様で記念撮影

について少しでも具体的なイメージを持っていたいただけたと感じています。

【北海道地区会員懇談会】

北海道地区会員懇談会は、経営法友会の地域会員の皆様の意見交換・情報交換、懇親を通じて会員企業相互のレベルアップを目指して運営されており、今回で2回目の開催となります。

懇談会は、参加者が二つのテーブルに分かれ、事前に他の参加者への質問事項、討議したい事項を持ち寄り、グループディスカッションが行われました。

各テーブルでは、多岐に渡るトピックについて活発な議論が行われました。主なトピックは、法務業務の効率化とリーガルテックの活用を中心に、契約書の管理と電子化の推進、電子署名、特定の人に偏らせないような仕事の割り振り、業務管理のためのアプリケーション、チャットボットの活用、ロビー法務、戦略法務機能、グループ会社管理の手法と非常に多くの話題で意見交換がなされました。

本懇談会はサツドラホールディングス株式会社様のご厚意で、EZOHUB SAPPORO の会議室にて開催されました。サツドラ様には、会員懇談会のアレンジ、運営にも大変お世話になりましたこと、この場を借りて御礼申し上げます。同社経営管理グループ法務チームリーダーの久保様より、以下のコメントをいただいています。

この度は、北海道地区会員懇談会を開催いただき、誠にありがとうございました。

私、北海道の企業であるサツドラホールディングス株式会社にて法務部門長を務めております久保と申します。また、経営法友会においては、月例部会運営委員も拝命しているため、この度の盛会について、皆様には心より御礼申し上げます。

さて、北海道エリアでは2回目となる懇談会では、2つのグループに分かれ、日頃の悩みの共有や他社様の状況を伺うことができる、特に地方では数少ない機会となりました。当社においては、メンバーはいずれも25~30歳であるゆえ、皆様から多くの「気付き」を賜りましたことに御礼申し上げます。

来年も、継続した本会の開催を心待ちにするとともに、大阪部会のような組織化へ発展できるよう、微力ながら邁進いたしたく存じます。

他の会員の皆様におかれましても、是非北海道へお越し頂き、首都圏の会社様からご教授頂ける「気付き」と、地方ならではの情報の共有をさせていただければ、さらに盛会となるかと存じます。本会の盛会、誠にありがとうございました。

サツドラホールディングス株式会社
経営管理グループ法務チーム
チームリーダー 久保智人

経営法友会では、各部会の活動成果を日本全国、各地域の会員様にもお届けするため、今後もこうした地域会員懇談会を積極的に行っていきたいと考えています。

皆様のご参加をお待ちしています。
本年もどうぞよろしく願いいたします。